

令和8年度公開プロセス結果（概略版）

府省庁名 文部科学省

事業名 次世代のがんプロフェッショナル養成プラン

事業の概要

①がん医療に顕在化している課題に対応する人材養成②がん予防を推進する人材養成③新たな治療法を開発できる人材養成に係る大学院レベルの優れた教育プログラムを開発し、がん医療の新たなニーズや急速ながん医療の高度化に対応できる医療人養成を促進する事業。

※「租税特別措置・補助金見直しに関する関係閣僚等及び副大臣会議（第2回）」において示された、国民からのご提案を踏まえた各府省庁における自己点検の視点。
（参考）[各府省庁における要求・要望に向けた自己点検](#)

公開プロセスにおいて踏まえられた「点検の視点」※

- 効果検証を強化し、成果に基づく制度運用へ転換すべき

有識者からの主な指摘事項

- 人材を育成することと、その人材が専門性を発揮できる場を作ることはセットで考える必要があり、地域の医療機関等における受け皿づくりまでを視野に入れ、インセンティブが働く仕組みをさらに積極的に組み込むことが求められる。
- 全体的な傾向が把握可能な指標を長期アウトカムとすることは理解するが、将来的には3つの資格に限らず多職種の人材が輩出されているかを測るデータの収集が必要である。
- 短期アウトカムに設定している修了者数について、輩出される人材の内訳がないため改善が必要である。